

### 【授業のねらい】

- 生徒が、夏休みに作成した動画をすみやかに教員に提出し、教員が評価できる環境（容量制限、保存期限、ウイルスの脅威を気にせず動画の提出が可能）を構築する

### 【ICT活用法】

使用機材：生徒のスマートフォン、プロジェクター

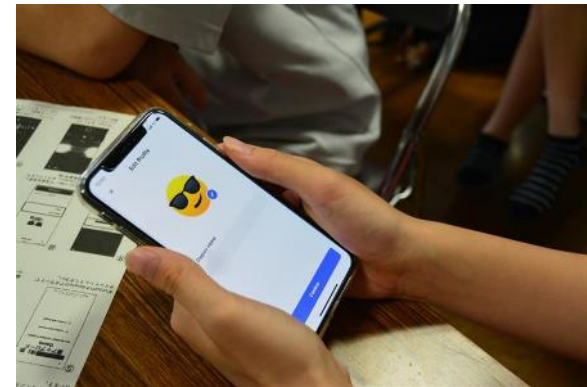
使用アプリ：Flipgrid

### 【実施手順】

- ① 教員は、Microsoft Flipgridで管理者としてアカウント登録済
- ② 生徒は、自分のスマートフォンにMicrosoft Flipgrid（無料）をインストール
- ③ 生徒は、夏休みの課題で作成した動画を教員のTopicsにアップロード
- ④ アップロードした動画は、モデレーション機能にて、生徒はお互い参照不可に設定することが可能
- ⑤ 教員は、アップロードされた生徒の動画を参照し、評価することが可能

### 【効果】

1. 校内サーバに生徒の動画を格納しないため、ウイルス感染の心配がありません。
2. Microsoft Flipgridは、無期限、無制限に保存できるサービスであるため、保存領域を配慮する必要なくアップロードができます。
3. Microsoft Streamよりも操作が簡単にできます。
4. アーカイブとして動画を管理できるため教員は、生徒の動画を何度も見返し、評価を行うことができます。



### 【授業のねらい】

- 生徒は、自分が作成した動画をプロジェクターで投影し、全体の前で発表  
→全員で評価し合う
- ICTを活用してスムーズな授業展開が行える環境を構築する

### 【ICT活用法】

使用機材：教員用PC、プロジェクター、iPad

使用アプリ：Flipgrid

### 【実施手順】

- ① 既にFlipgridへアップロードされた生徒の作成動画を、プロジェクターへ投影
- ② 教員は、発表する動画をFlipgrid管理画面で再生し、生徒はプロジェクターに投影された内容を元に発表
- ③ 生徒は、自分以外の生徒の発表を聞いた後、評価用紙に評価を記載

### 【効果】

1. 協働学習として、お互いの成果物を評価し合える環境を作ることができました。
2. Flipgrid管理画面では、教員は生徒が動画のアップロードした動画を一覧で参照することができました。
3. 生徒は、自分の動画を元に発表することができました。
4. Flipgridを使用することになり、ストレージ・セキュリティ面の心配なく、生徒のスマートフォンから動画をアップロードできました。



### 【授業のねらい】

- 中身のある動画作成に取り組むため、2人1組となり、調べ学習や絵コンテを作成
- 動画を作成する段階では、内容が明確になっていることから、作業効率の向上と、内容の濃い動画の作成ができる環境を目指す

### 【ICT活用法】

使用機材：生徒のスマートフォン

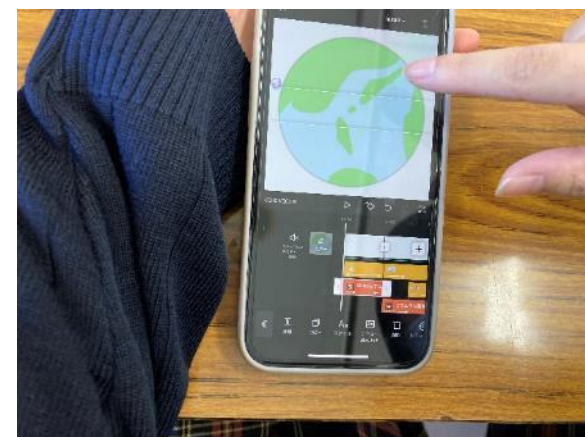
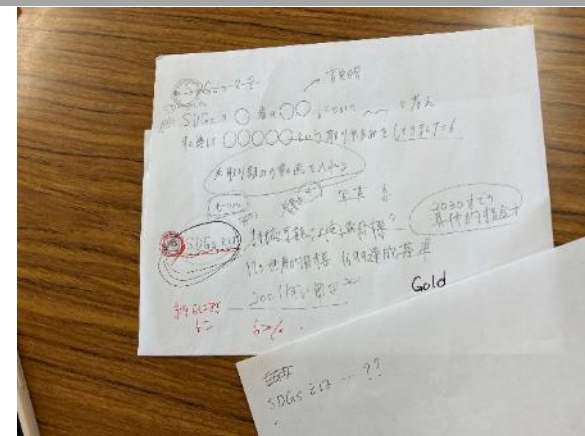
使用アプリ：VLLO(動画作成アプリ)

### 【実施手順】

- ① SDGsにおける啓発動画を作成するにあたり、調べ学習をしながら作成
- ② 協働学習で、絵コンテを書いたり、話し合いを実施

### 【効果】

1. 協働学習で、お互いのアイデアの共有、調査への協力や目標に向かって取り組む姿勢が見えました。
2. 動画編集ソフトの使い方を、使いながら学ぶ姿勢が見えました。
3. 生徒達のアイデアが、動画によって形になる喜びにつながりました。





### 【授業のねらい】

#### • 自撮り動画の作成・提出

→後期中間試験の評価のために以下の動画をFlipgridを使用して提出

- (1)どんなテーマで動画を作成しているか(動画一押しポイントと共に)
- (2)現在まで、どこまで進んでいるか
- (3)これからどんな作業があるか
- (4)自分とペアの人の作業分担状況
- (5)SDGs動画1分間の途中経過動画の提出

→現在作成中の動画を1分間の短縮バージョンにして提出

### 【ICT活用法】

使用機材:生徒のスマートフォン、プロジェクター

使用アプリ:Flipgrid

### 【実施手順】

- ① Flipgridに自撮り動画をUPする手順書を作成・生徒に配布
- ② 教員は、生徒用スマートフォンをプロジェクターに投影し手順や注意点を講義
- ③ 生徒は、講義に従って操作

### 【効果】

1. 紙や口頭で教員に報告していたことを自撮り動画を使用して報告するという方式を採用することにより、一斉に教員に報告作業を行うことが可能となりました。

従来は教員が、生徒の発表を個々に対応していましたが、現在は生徒が一斉に発表動画を教員に提出し、それを教員が評価し参照するための環境が構築できています。



### 【授業のねらい】

- ・ 生徒は、作成した動画の目的を明確に伝える
- ・ 視聴する生徒は、発表者の動画発表をしっかりと理解し、SDGsの知識をより深め合うと共に、お互い評価をし合う

### 【ICT活用法】

使用機材：教員用PC、プロジェクター

使用アプリ：Teams、Flipgrid

### 【実施手順】

- ①SDGsに関連した動画を作成したチームで、動画発表
- ②生徒同士で評価し合う

### 【効果】

1. お互いの動画を発表し合うことで、知識を共有することができお互いの成長につながるすることができます。
2. 生徒が主体となり発表を通しての伝える力を養うことができます。

SDGsの最終発表が無事に終わりました。「情報を収集し理解する」「理解と意思を形にする」「人に伝える（発信する）」という流れがしっかりと含まれた授業構成となっており、社会に出ても役に立つ内容となりました。生徒は、スマホで動画編集ソフトを使用し動画作成を行いました。アプリケーションの使い方も生徒自ら調べながら習得した面が多いと思います。生徒が能動的、主体的に臨める環境を構築できた取り組みとなっています。

